

目 次

第1章 食育推進計画の策定に当たって	1
1 計画の性格と位置づけ	1
2 食育推進計画と都の関連する計画との関係	2
第2章 東京の食をめぐる問題	3
1 家庭での食育機能の低下	3
(1) 家族で食卓を囲む機会の減少	4
(2) 子どもの食習慣を確立させる家庭の食育機能の低下	5
2 食を大切に作る心の希薄化	6
(1) 生産と消費との乖離	6
(2) 生産体験をする機会が少ない	8
3 食に対する理解の不足と食生活の乱れ	9
(1) 食習慣の乱れと栄養の偏り・健康食品への過大な期待	9
(2) 伝統的食文化が継承されていない	12
(3) 食物やそれを取り巻く環境への理解不足	13
第3章 食育推進の基本的考え方	15
1 食育の理念	15
2 食育の取組の視点と方向	15
(1) ライフステージごとの重点テーマ	15
(2) 取組の方向	18
① 家庭、学校、地域が連携して子どもの食育を進める	18
② 食の生産現場との交流と体験の場をつくる	18
③ 東京に集積した食に関する情報や 食のサービス、人材、伝統を活用する	19
(3) 推進の考え方	22

第4章 具体的な施策の展開	23
1 家庭、学校、地域が連携して子どもの食育を進める	24
(1) 乳幼児とその保護者を指導する人材の育成と活動支援	24
(2) 家庭、学校、地域が一体となった取組の推進	26
2 食の生産現場との交流と体験の場をつくる	28
(1) 食の生産・流通・製造者と消費者との交流支援	28
(2) 体験の場の拡充と食育拠点機能の充実	30
3 東京に集積した食に関する情報や	
食のサービス、人材、伝統を活用する	32
(1) 身近な生活の現場から情報を発信	32
(2) ライフステージごとにターゲットを絞った情報を発信	34
(3) 都民にわかりやすい情報を発信	35
(4) 良き伝統的な食文化の継承と食のあり方の追求	37
第5章 計画の着実な推進に向けて	38
1 施策の推進体制	38
2 関係者の役割	38
(1) 東京都	38
(2) 区市町村	39
(3) 食品関連事業者など	40
(4) 都民	40